

## 「生命（いのち）の安全教育」実践事例

活動名	プライベートゾーン教育		
学校名	海老名市立有鹿小学校		
学年	第 1・2 学年	人数	148 人
日時	2023 年 11 月 2 日（木） 14 : 15～15 : 00、12 月 15 日（金） 13 : 45～14 : 30		
取扱いの分類	特別活動		
講師	学級担任・養護教諭		
学習のねらい	プライベートゾーンの知識を身につけ、自分や友達の身体を大切にしようという気持ちを持つ。		
内容	<p>（導入） 学級担任から絵本の読み聞かせ</p> <p>（展開） オンラインで保健室と教室をつなぎ、養護教諭からクイズを出題</p> <p>（まとめ） 各教室にて振り返りの記入</p>		
成果 （児童・生徒、教 職員の感想等）	プライベートゾーンという言葉をはじめて聞いた児童が多く、身体大切な部分であること、友達に見せたり触らせたりしてはいけないこと（友達のものも同様に）を学ぶことができ、今後の生活にいかそうとしていた。		
課題	保健室来室者が多いため、養護教諭が教室へ出向いて授業に参加することが難しい。		
学校全体での 取組や工夫 （予定も可）	保護者へ事前にお知らせを行い、配慮が必要な場合はご連絡をいただけるようにした。 プールの学習が始まる前までに実施する。		